

平成 22 年 8 月 13 日

日本銀行福井事務所

## 日本銀行券と福井の技術

日本銀行券は世界最高レベルの技術水準を誇りますが、歴史的にみると「実は福井の技術」によるところが多く、福井は「日本銀行券のふるさと」とも言えるでしょう。代表的な 3 枚の紙幣からその歴史を見てみました。

### 1. 日本最古の藩札 「福井藩札」

……1661 年（寛文元年）に発行された現存するものとしては日本最古の藩札。世界レベルの技術を誇る。同年に欧州初の銀行券（ストックホルム銀行券）が発行されているが、勝るとも劣らず。

### 2. 日本最初の全国紙幣 「太政官札」

……1868 年（慶応 4 年）に福井藩士「由利公正」が明治新政府の財務担当責任者として発行。その用紙は福井県越前市で漉かれた。

### 3. 日本最初の日本銀行券 「大黒札」

……1885 年（明治 18 年）に最初の日本銀行券である「大黒札」が発行されたが、この銀行券には、越前和紙職人が開発した「黒透かし」の技術が採用された。この技術は、法律により民間での使用が厳しく制限され、今日でも日本銀行券の偽造防止対策の根幹をなしている。

本稿の内容について、商用目的で転載・複製を行う場合は、予め日本銀行福井事務所 (<http://www3.boj.or.jp/fukui>) までご相談ください。

## 1. 日本最古の藩札「福井藩札」

越前福井藩は、第2代松平忠直の乱行事件や御家騒動による減封などにより財政難に陥り、1661年（寛文元年）、幕府の許可を得て銀札を発行した。現存するものとしては、日本最古の藩札である。福井藩の藩札発行を眺め、他藩でも藩札発行が相次ぎ、明治4年の廃藩置県までに全国諸藩の約8割を占める244藩で藩札が発行されている。

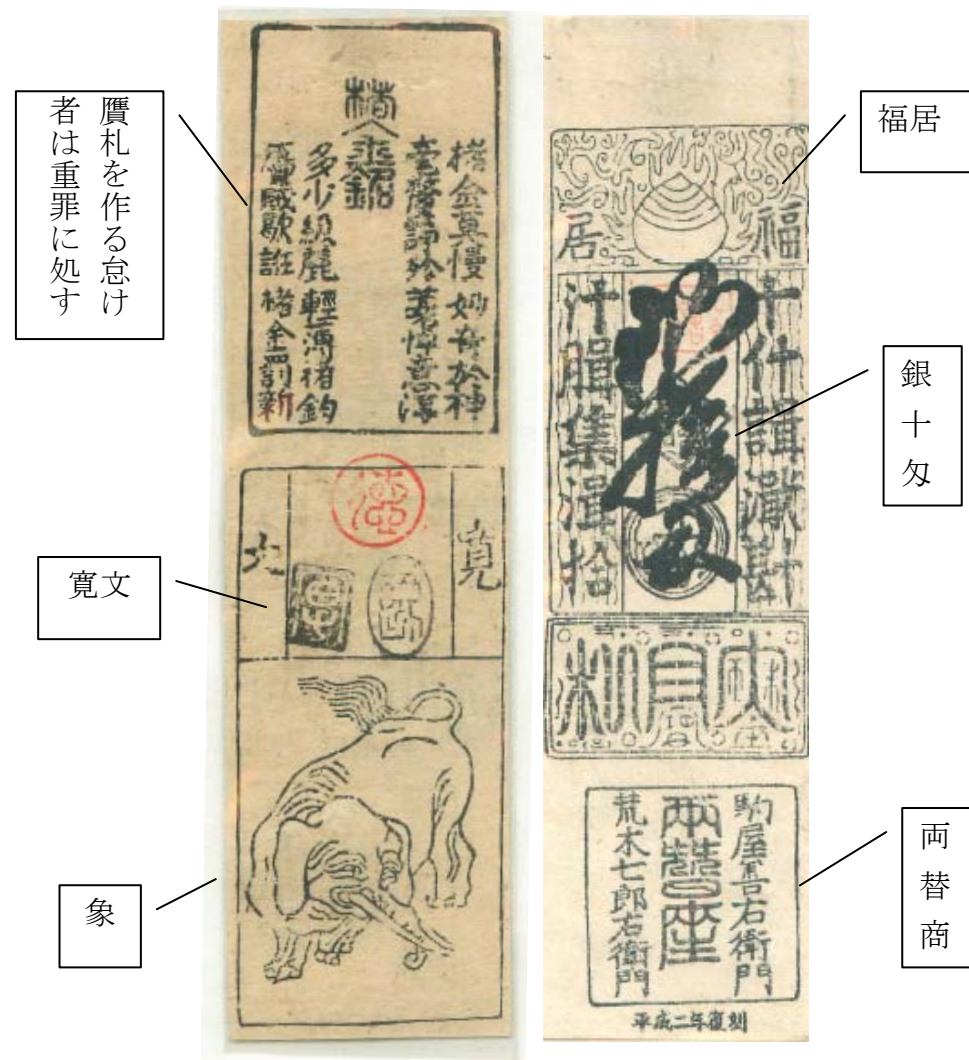
福井藩が日本で最も早い時期に藩札を発行したのは、①財政難の深刻化、②藩札により経済建て直しを目論む先見性、③江戸幕府に発行を認めさせた格式の高さ（福井藩は御三家に次ぐ格式を誇る）、などがあげられる。

福井藩札は、明治に至る約二百年にわたって、福井県越前市（旧五箇村）で印刷された。藩札の製造技術は藩の最高機密として、紙漉業者には血判を押させ誓約書を取るとともに、地域住民の他国他村への移住を禁止するなど、厳重な取締りが行われた。

福井藩の藩札発行と同じ年に、欧州初の銀行券であるストックホルム銀行券が発行されている。両者を比較すると、ストックホルム銀行券は大きいですが、数字と文字だけである。福井藩札には象のイラストを入れるなど、技術の高さと美的センスが光る。

—— 福井藩札には様々な動物のイラストが入っており、高額紙幣には象や麒麟が使われている。日本に象が最初に上陸したのは福井県小浜市（15世紀）であり、福井県にある永平寺本山の花祭りは白い象の神輿を引き、福井のBCリーグ野球チーム名は「福井ミラクルエレファント」である。福井県は北陸の小さな県であるが象さんが好きである。

## 福井藩札(銀十匁)



(注) 寛文年間に発行された藩札の1枚を越前和紙青年部会が平成2年に復刻したもの

## 2. 日本最初の全国紙幣「太政官札」

幕末の名君「松平春嶽」の下で、福井藩は殖産興業政策による藩財政の建て直しに着手。松平春嶽の抜擢を受けた福井藩士「橋本左内」は、早くから開国主義を説き、「由利公正」（後に明治政府の初代財務担当責任者、東京府知事などを歴任）らが他藩に先駆け、長崎でオランダとの生糸貿易などに取り組んだ。

—— この当時、勝海舟の命により坂本龍馬が越前福井藩を訪れ、神戸に建設中の海軍操練所運営資金として5千両（1千両説もある）を用立ててもらっている。幕府自身が3千両しか拠出していないこの施設に、福井藩は5千両の運営資金を用立てたというのは、福井藩の開明性と経済力の高さを物語っている。なお、海援隊に旧福井藩士は多い。

坂本龍馬は、「由利公正」を明治新政府の会計係判事（明治政府の初代財務担当責任者）に推薦し、岩倉具視が「由利公正」を就任させる。由利公正は財政基盤の整っていない新政府の収入を確保するため、1868年（慶応4）、日本最初の全国紙幣である太政官札を発行するが、その用紙は越前福井で抄造されている。

—— 太政官札（金札ともいう）は、十両、五両、一両、一分および一朱の五種。少額になるほど小型になっており、表面に金額と太政官会計局の文字、裏面には慶応戊辰発行、通用十三年限と刷られた。用紙は全て、福井県越前市（旧五箇村）で漉かれ、京五条坂の増田屋において銅版五回刷りにより印刷された。

### 太政官札（5券種）



由利公正は当時の日本の人口が3千万人であったことから、3千万両を発行する計画であったが、最終的には4千万両以上が発行された。福井県越前市（旧五箇村）は、太政官札用紙の一括受注により盛況を呈し、「紙は神なり」「五箇に金が降る」と言われた。

太政官札が発行されて間もなく贋札が横行したため、明治政府はドイツからゲルマン紙幣を輸入したが、ゲルマン紙幣は紙質が悪く、消耗が激しかったことから再び和紙が見直されることとなり、紙幣寮（大蔵省紙幣寮。現在の国立印刷局の前身）で製造工場が建設されることとなった。

—— 太政官札は、不換紙幣として発行されたことから正貨に比べて価値が著しく下落し、明治5年末限り（一両以下は同11年限り）で通用停止になった。短期間で通用停止に至った太政官札発行であったが、西郷隆盛は「由利公正の金札がなければ、維新はあと数年かかっていたらろう」と評価したとも言われている。



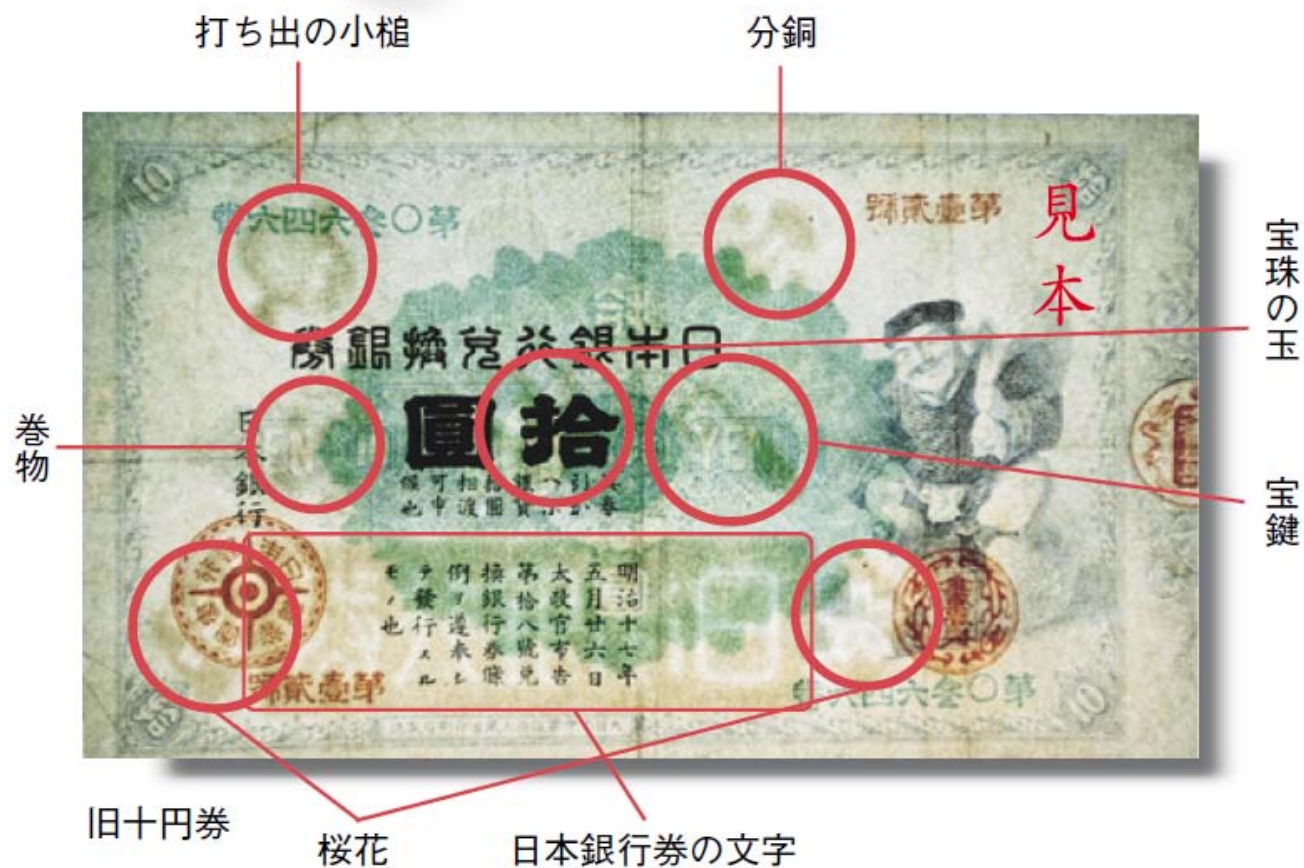
### 3. 日本最初の日本銀行券「大黒札」

最初の日本銀行券である「旧拾円券」（通称「大黒札」）が1885年（明治18年）に発行された。この銀行券には「黒すかし」で分銅や打ち出の小槌、巻物などが、「白黒すかし」で日本銀行券の文字と桜花がすき入れられている。

「すかし」は、紙の厚さを部分的に薄くする「白すかし」と、厚くする「黒すかし」がある。現在でも日本銀行券にはこの両者を巧妙に組み合わせた「白黒すかし」が偽造防止対策として採用されている。

わが国のすき入れ技術は、濃淡の差がシャープで立体感があり、世界ナンバーワンと言われているが、その基礎は越前和紙職人「山田藤左衛門」などによるものである。「白すかし」は便箋など民間でも使用されているが、「黒すかし」は「すき入れ紙製造取締法」によって民間での使用を厳しく禁じられている。鮮明な「黒すかし」を開発した山田藤左衛門は、お札以外の用紙にもこの技術を活用する積りであったと言われるが、政府の使用禁止令によりその活用の道が閉ざされた。日本銀行券の中に封じ込められた「実は福井の技術」がここにある。

日本銀行券（大黒札）



## 「日本銀行券のふるさと福井」年表

### [福井藩札]

- ・ 1661年(寛文1) 福井藩が「藩札」を発行。その後、他藩でも発行が相次ぐ。

### [太政官札]

- ・ 1868年(慶応4) 「太政官札」を漉き立てる(明治3年に中止)。

### [日本銀行券]

- ・ 1875年(明治8) 加藤賀門ら7名(越前和紙職人)が紙幣寮抄紙局に招かれ、技術指導を実施。
- ・ 1877年(明治10) 山田藤左衛門(越前和紙職人)がミツマタを原料として、新しい紙幣用紙の抄造に成功。
- ・ 1882年(明治15) はじめて「白透かし」の五円券(政府紙幣)を発行。

なお、白透かし入りの紙は福井藩の加藤播磨が1680年に藩主に献上したものが最初

< 同年 10月 日本銀行設立 >

- ・ 1884年(明治17) 山田藤左衛門が繊細で精巧な「黒透かし」の技法を確立。
- ・ 1885年(明治18) 日本で最初の「黒透かし」の旧拾円券(大黒札)を発行。
- ・ 1887年(明治20) 「漉入紙製造取締規則」(太政官令)により民間での「黒透かし」の抄紙が禁止される。

### [日本銀行券の抄造] ・越前和紙の工場が大蔵省印刷局となった時期もあった

- ・ 1940年(昭和15) 軍票、外地銀行券用紙、中国聯合準備銀行券などを抄造
- ・ 1943年(昭和18) 大蔵省印刷局の指定工場(=大蔵省抄紙部)となる。
- ・ 1946年(昭和21) 日本銀行券用紙(新円切替えによる新百円券・千円券)を漉く。
- ・ 1951年(昭和26) 越前製紙工業組合を解散。

[越前和紙]

- ・ 越前が古代の主要な製紙産地であったことは、正倉院文書（774年）や平安時代の延喜式（907年）などから知れる。紙漉きの技術は、朝鮮半島からの渡来人によってもたらされたものとみられるが、当地では約1,500年前に岡太(カト)神社（越前市）に祀られている川上御前によって伝えられたと伝承されている。
- ・ 横山大観や平山郁夫など多くの画家が越前和紙を愛用している。

[紙漉きの原料は、大きく分けて次の三つ]

- ・「ガンピ」・・・最高級。虫にも強い。現存する多くの古文書に使われている素材で、千年、二千年と保管が可能。
- ・「ミツマタ」・・・ガンピの次に高価。銀行券の抄造（＝紙漉き＜調合された紙の原料と薬品を網で漉いて、紙を製造する作業＞）にも使用される。
- ・「マニラ麻」・・・エクアドルやフィリピンより輸入。

以 上

福井県金融広報委員会(会長：福井県旭副知事)からのお知らせ

福井県金融広報委員会では、日本銀行福井事務所が作成した「日本銀行券と福井の技術」に関する出張講座を行っています。公民館や学校など10人以上のグループであれば、日本銀行の職員が無料でお話伺います。福井県金融広報委員会のHP (<http://www3.boj.or.jp/fukui/shiruporuto>) か、日本銀行福井事務所（0776-22-4495）までご照会下さい。